

明治政府が行った政策「徴兵令」はよかったのか？

視点	例 国を守る	例 働き手
徴兵令は (よかった・よくない)	○ 外国と武力で負けな いようになるから	△ 一番の働き手をとら れ家庭の収入が減る

国家や国民の立場で評価させる手立てとして、「視点」とその評価を考えさせることで、どのような見方から考えているのかを表現させます。視点に照らしあわせ、よいと考えるときは○、問題があると考えるときは△で表記し、下に根拠を簡単にメモさせます。この「視点」は、継続的に蓄積させ活用することで、社会的な見方の広がりが見え化できます。

視点の例
力・便利・安全・安定・収入・物価・豊かさ・知識・守り・労働力・健康など

自分の考え

述べ方を指定すると書かせやすいです。

記入例

「私は、徴兵令は○○だと考えます。理由は○つあります。1つ目は、国を守る点でみると、外国と武力で負けな
いようになるからです。ペリー来航のときに、大砲を撃たれたり、下関を武力で占領されたりしたからです。2つ
目は、…」など、主張、視点、根拠(データや理由付け)を述べさせましょう。

ここは、前時に記述させておきます。

友だちの考え () さん

視点			
(よかった・よくない)	ミニ討論の際に相手の評価をメモさせます。 相手の主張だけではなく、視点や評価をメモすることで、根拠について討論させる ことがねらいです。また、ミニ討論後、自分の考えを見直させる際にも役立ちま す。ミニ討論の相手が複数に及ぶときは、裏面を利用させます。		

問題は？

国家の利益を優先

と

国民の安定した生活

論題

明治維新によって社会はよくなったのだろうか

ふりかえり ①あなたが大切にしている立場 ②これから調べたいこと(その方法)

徴兵令を例にした際に、自分が「国家の利益」と「国民の安定した生活」のどちらが大切だと考えるかの意思決定を行わせます。现阶段の意思でよいですが、他の政策も評価した上で最終決定をするという論題「明治維新によ
って社会はよくなったのだろうか」になるので、これから調べたいことを明らかにさせましょう。

友だちの考え ()さん

視点				
ミニ討論の際に相手の評価をメモさせます。 数名の児童とミニ討論することが予想されますので、「〇名とミニ討論できるといいね。」などと目標を設定し、声を掛けます。これにより、多くの考えに触れさせることができます。				
(よかった・よくない)				

友だちの考え ()さん

視点				
(よかった・よくない)				

友だちの考え ()さん

視点				
(よかった・よくない)				

友だちの考え ()さん

視点				
(よかった・よくない)				

明治政府が行った政策「徴兵令」はよかったのか？

視点				
(よかった・よくない)				

自分の考え

友だちの考え () さん

視点				
(よかった・よくない)				

問題は？

と

論題

ふりかえり ①あなたが大切にしている立場 ②これから調べたいこと(その方法)

友だちの考え ()さん

視点				
(よかった・よくない)				

友だちの考え ()さん

視点				
(よかった・よくない)				

友だちの考え ()さん

視点				
(よかった・よくない)				

友だちの考え ()さん

視点				
(よかった・よくない)				